

正しい点眼方法について

みなさん、こんにちは！梅雨の時期がやってきましたね。じめじめとしますが、よく水不足と言われる香川県にとっては、たまには雨も大切です。さて、今回のクリニック通信は、正しい点眼方法についてです！医療機関を受診すると症状を良くするために薬が処方されますよね。毎日、様々な症状の患者さんにご来院いただいておりますが、眼科では多くの場合、点眼液を処方します。点眼が上手くできない方も、点眼液には慣れているよ！という方も、ぜひチェックしてくださいね。

◎正しい点眼方法

1・せっけんでよく手を洗う



2・点眼をする

【基本の点眼方法】・・・下まぶたを軽く下に引き、点眼する。

【げんこつ法】・・・基本の点眼方法で上手く点眼できないときにおすすめ！

(1)片方の手でげんこつを作り、げんこつを下まぶたに当て、軽く下に引く。

(2)げんこつに点眼容器を持つ手をのせて、点眼する。

① げんこつを作った手を
下まぶたに当てます

② げんこつに点眼容器
を持つ手をのせて、支え
ながら点眼しましょう



3・拭き取る・・・まばたきをせず、あふれた液は清潔なガーゼやティッシュで軽く拭き取る。

4・まぶたを閉じる・・・しばらくまぶたを閉じて目頭のやや鼻側を指先で軽く押さえる。

お薬が鼻に流れていってしまうため、点眼後にパチパチとまばたきをするのはやめましょう。
また、何滴も点眼しても効果は変わらないため指示通り点眼するようにしましょう！



【6月の診察についてお知らせ】

12日(木)・19日(木)・20日(金)午前・26日(木)は院長と非常勤医師の2名で診察をします。



編集者より



5月に妹の運動会がありました。小学校最後の運動会、とても楽しめたようで良かったです。母からリレーの動画が送られてきましたが、ものすごく速くてびっくり！年がかなり離れているので、いつまでも小さい子のような気がしていましたが、いつのまにか私なんかよりずいぶん速く走れるようになっていてなんだか感動しました。

院長より

ここ数日、過ごしやすい日が続いていますが皆様、いかがお過ごしでしょうか。
私も先日、高校生の次男の柔道の試合を初めて見に行きました。残念ながら初戦で敗けてしまい、悔しそでしたが、うまく行かない時こそ気持ちを立て直して、前を向いてほしいと思いました。これからじめじめした梅雨の季節になりますが、気持ちはいつも晴れやかに、頑張ってください。
今月もどうぞよろしくお願いいたします。

